

画面で見るマニュアル

USB メモリー

【もくじ】

パソコンで使う	2
接続する	2
データを読み書きする	3
取り外す	6
Android スマートフォン / タブレットで使う	7
接続する	7
ファイル管理アプリでファイルを読み書きする	8
取り外す	8
困ったときには	9
付録	11
安全のために	11
使用上のご注意	12
アフターサービス	14
本製品を廃棄する際のご注意	16

ご注意

- お買い上げ時のレシート・納品書などは大切に保管してください。
ご購入年月日の証明になります。
- 本製品へ保存されたデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねます。
あらかじめご了承ください。
- 本製品のデータの回復作業はお受けしておりません。大切なデータは、他のメディア（BD・DVD やハードディスクなど）へ定期的にバックアップしてください。
- 製品仕様、動作環境については、製品のパッケージまたは弊社ホームページをご確認ください。

<http://www.iodata.jp/>

【マニュアルアンケートはこちら】

よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

パソコンで使う

接続する

ご注意

- 本体を挿し込む際は、まっすぐ挿し込んでください。
- 接続中は、USB メモリー本体をねじるなど大きな力を加えないでください。コネクタ部分が曲がり、故障の原因になります。

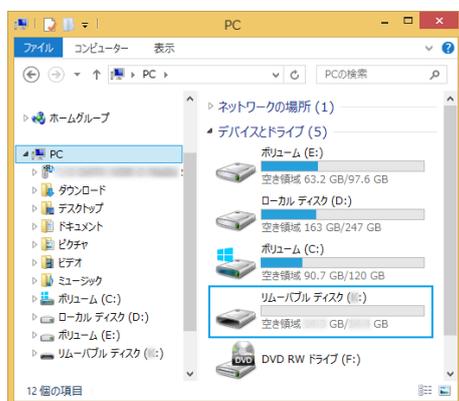
1 パソコンの電源を入れる

2 本製品をパソコンのUSBポートに挿し込む



3 パソコンに自動的に認識される

※初回接続時は、認識されるまでに時間がかかる場合があります。



Mac OS の場合

デスクトップ上にアイコンが表示されます。



Untitled

※環境により、表示される名前が異なる場合があります。

本製品のアイコンが表示されない場合

【困ったときには】(9 ページ) をご確認ください。

パソコンで使う

スマホで使う

困ったときには

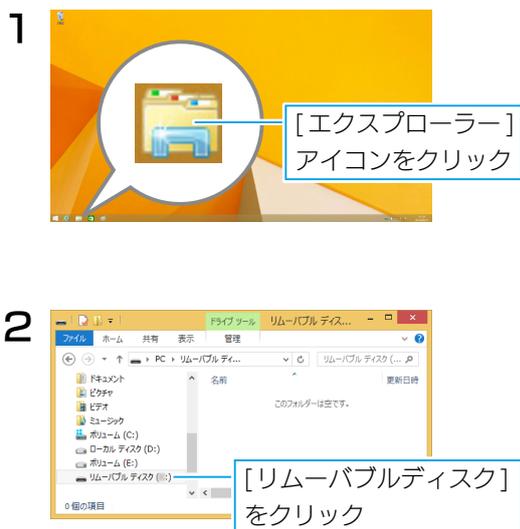
付録

データを読み書きする

ハードディスクなどと同じように、データの読み書きができます。

本製品へのアクセス方法

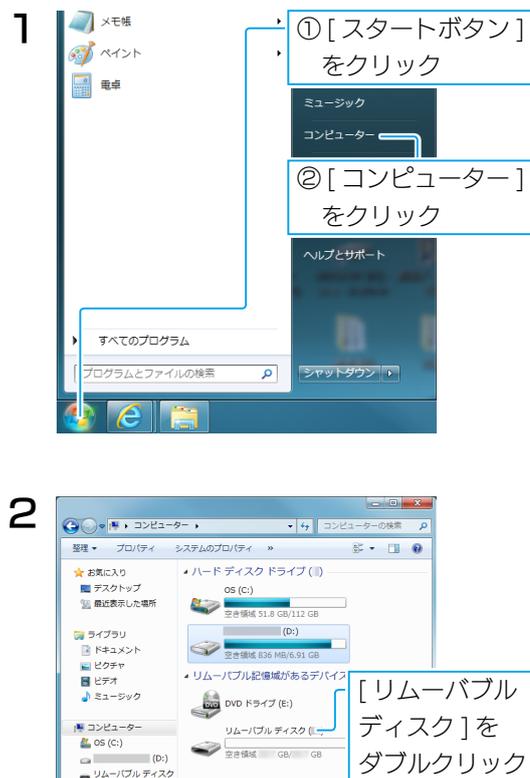
▼ Windows 10/8 の場合



※ Windows 8 でデスクトップ画面を表示する場合



▼ Windows 7/Vista の場合



パソコンで使う

スマホで使う

困ったときには

付録

ファイルのコピー方法

▼「コピー」→「貼り付け」する場合
(Windows)

- 1
 - ①コピーするファイルが保存されているフォルダーを開く
 - ②コピーするファイルを右クリック
 - ③[コピー]をクリック
- 2
 - ①コピーしたファイルを保存するフォルダーを開く
 - ②右クリック
 - ③[貼り付け]をクリック

▼「コピー」→「貼り付け」する場合
(Mac OS)

- 1
 - ①コピーするファイルが保存されているフォルダーを開く
 - ②コピーするファイルをクリック
- 2
 - ①メニューから[編集]をクリック
 - ②["(ファイル名)"をコピー]をクリック
- 3
 - コピーしたファイルを保存するフォルダーを開く
- 4
 - ①メニューから[編集]をクリック
 - ②[項目をペースト]をクリック

▼ドラッグアンドドロップする場合
(Windows/Mac OS)

- 1 コピーするファイルが保存されているフォルダーを開く
- 2 コピーするファイルを保存するフォルダーを開く
- 3
 - コピーするファイルをドラッグアンドドロップ

パソコンで使う

スマホで使う

困ったときには

付録

暗号化ソフトウェア「QuickSecureAES」を使ってみよう！

● QuickSecureAES とは？

「QuickSecureAES」は、ドラッグアンドドロップのかんたん操作でファイルを暗号化 / 復元したり、復元不可能な状態でファイルを削除したりできるセキュリティソフトウェアです。

データを安全に持ち運ぶことができ、万一の紛失や盗難時にデータを読み取られる心配がありません。

- ・ パソコンへインストールする必要があるため、簡単にご利用いただけます。
- ・ 任意のファイルを USB メモリー内に暗号化して保存することができます。
ファイルにパスワードを設定してデータを保護するため、万一の紛失や盗難時にデータを読み取られる心配がありません。
- ・ 任意のファイルを削除し、ファイル復旧ソフトでも復旧できないようにすることができます。
USB メモリー紛失時などのデータ流出を防止します。



● QuickSecureAES の対応 OS (日本語版)

Windows 10

Windows 8.1

Windows 8

Windows 7

※ゲスト権限ではご利用いただけません。

● QuickSecureAES のダウンロード

以下よりダウンロードしてご利用ください。

<http://www.iodata.jp/r/3968>

※使用方法は「QuickSecureAES」の画面で見るマニュアルをご確認ください。

取り外す

パソコン起動中は、以下の手順で取り外してください。

※パソコンの電源をオフにしてから取り外すときは、以下の手順は不要です。

ご注意：データの読み書き中は、本製品を取り外さない

データの消失や本製品の故障の原因になります。

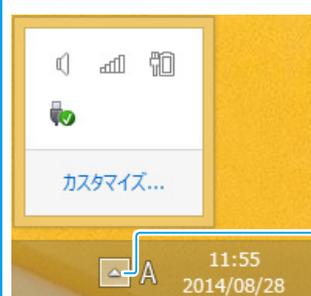
1



①通知領域の取り外しアイコンをクリック

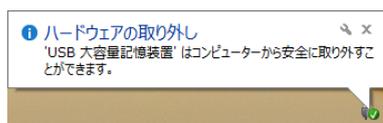
②本製品の表示をクリック

通知領域にアイコンがない場合



▲ をクリック

2 メッセージを確認する



3 本製品を取り外す

Mac OS の場合

1



ドラッグアンドドロップ

2 本製品を取り外す

パソコンで使う

スマホで使う

困ったときには

付録

Android 用 USB 変換ケーブル「USB-OTG10」を使うと、本製品を Android スマートフォン / タブレットでご利用いただけます

▼ 「USB-OTG10」について

<http://www.iodata.jp/product/accessory/cable/usb-otg10/>

※別途ご購入が必要です。

▼ 対応商品について

購入した商品が「USB-OTG10」に対応しているかは、商品のパッケージまたは各商品ページをご確認ください。

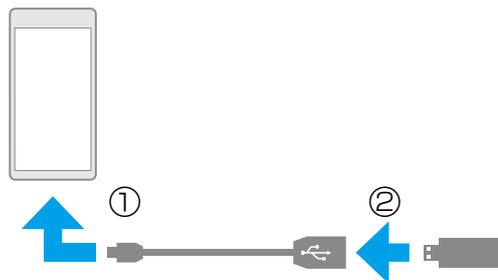
<http://www.iodata.jp/>

接続する

ご注意

- 本体を挿し込む際は、まっすぐ挿し込んでください。
- 接続中は、USB メモリー本体やケーブルをねじるなど大きな力を加えないでください。コネクタ部分が曲がり、故障の原因になります。

- 1 スマートフォンなどの電源を入れる
- 2 ① USB-OTG10 をスマートフォンの USB (microB) ポートに挿し込む
② 本製品を USB-OTG10 に挿し込む



- 3 スマートフォンなどで自動的に認識される

※機種により、本製品が自動で認識されない場合があります。
弊社製「I-O Explorer」など、ファイル管理アプリからアクセスしてください。

「FAT32」(出荷時)のフォーマット形式のみ、Android で認識できます

本製品をパソコンなどで「exFAT」や「NTFS」にフォーマットした場合、Android では認識されません。パソコンなどで「FAT32」に再フォーマットしてください。

※本製品の容量が64GB以上の場合、Windows 標準の方法では「FAT32」にフォーマットできません。弊社製ソフトウェア「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」を使ってフォーマットしてください。

ダウンロード URL ⇒ <http://www.iodata.jp/r/2107>

ファイル管理アプリでファイルを読み書きする

ご使用の機種種のファイル管理アプリで、本製品にアクセスします。

弊社製ファイル管理アプリ「I-O Explorer」でもファイルの読み書きが可能です

[Google Play](Play ストア) で「I-O Explorer」を検索するか、
右記の QR コードを読み取り、インストールします。



※ 「I-O Explorer」 の使用方法は、「I-O Explorer」 のヘルプをご確認ください。

取り外す

以下は手順例です。

※詳しくは、ご利用の機器の取扱説明書をご確認ください。

ご注意：データの読み書き中は、本製品を取り外さない

データの消失や本製品の故障の原因になります。

- 1 ファイル管理アプリを終了する
- 2 [設定]-[ストレージ]-[USB ストレージのマウント解除] の順にタップする
- 3 [OK] をタップし、本製品を取り外す

困ったときには

パソコンで使う

スマホで使う

困ったときには

付録

▼ Windows で使用中に

本製品のアイコンが表示されない

○本製品をパソコンから取り外し、別の USB ポートに接続してください。

○ [デバイスマネージャー] のアイコンを確認してください。

① [デバイスマネージャー] を開く

▼ Windows 10/8 の場合

画面左下を右クリックし、 [デバイスマネージャー] をクリック

▼ Windows 7/Vista の場合

[スタート] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスマネージャー] の順にクリック

② アイコンを確認する



③ [ユニバーサル シリアル バスコントローラー] または [ほかのデバイス] で、 [! USB 大容量記憶装置] と表示されている場合

1) [デバイスマネージャー] を開いたまま、本製品を取り外し、 [! USB 大容量記憶装置] などの表示が消えるか確認

⇒表示が消えた場合は、本製品が誤認識されています。

2) 再度本製品をパソコンに挿し込み、 [! USB 大容量記憶装置] などの表示を右クリックし、 [削除] をクリック

3) いったんパソコンから本製品を抜き、再度挿し直す

4) [コンピューター] に [リムーバブルディスク] アイコンが追加されていることを確認

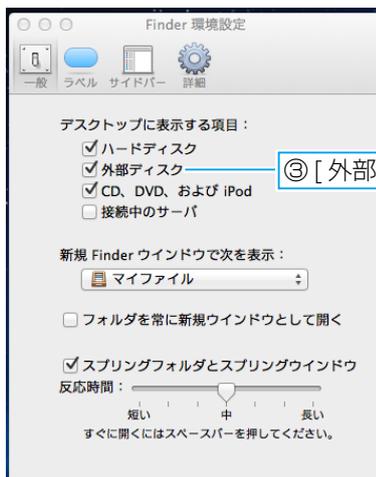
アイコンが表示されてない場合

本製品を他のパソコンにつないでみてください。

▼ Mac OS で使用中に

本製品が認識されない

Finder の環境設定を確認してください。



▼ Android スマートフォン/タブレットで使用中に

本製品が認識されない

「FAT32」（出荷時）のフォーマット形式のみ、Android で認識できます。
本製品をパソコンなどで「exFAT」や「NTFS」にフォーマットした場合、
Android では認識されません。

パソコンなどで「FAT32」に再フォーマットしてください。

※本製品の容量が64GB 以上の場合、Windows 標準の方法では「FAT32」に
フォーマットできません。

弊社製ソフトウェア「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」を使って
フォーマットしてください。

ダウンロード URL ⇒ <http://www.iodata.jp/r/2107>

パソコンで使う

スマホで使う

困ったときには

付録

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼警告および注意表示

	警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼絵記号の意味

	禁止
	指示を守る



-  **本製品を修理・改造・分解しない**
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
-  **本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、火災・感電の原因になります。
 - ・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
 - ・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に乗らないでください。
 - ・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。
-  **本製品を乳幼児の手の届くところに置かない**
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。
-  **煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める**
そのまま使うと火災・感電の原因になります。
-  **故障や異常のまま、つながない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。
そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。
-  **接続するコネクタを間違えないようにする**
接続するコネクタを間違えると、コネクタから発煙したり火災の原因になります。



-  **本製品を踏まない**
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

使用上のご注意

【データ保護について】

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」をおこなってください。

本製品または接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などを行うこともできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

[参考] バックアップとは

本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体(HDD・BD・DVD など)にデータの複製を作成することです。(データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが2か所にあることを「バックアップ」と言います。)

万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップをおこなってください。

- 本製品の読み書き中は、接続中の機器から本製品を取り外さないでください。また、接続中に機器の電源をオフにしたり、リセットしないでください。故障、データ破壊の原因になります。
- OS 起動後に本製品をご利用の機器などに挿してください。本製品を機器に挿したまま機器を起動した場合、OS が起動しなかったり、本製品が正常に認識されない場合があります。
- 本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。
- 本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後でおこなってください。
- 本製品はあらかじめ FAT32 形式でフォーマット済みのため、通常フォーマット（初期化）する必要はなく、そのままお使いいただけます。
- USB ポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。

- フラッシュメモリーの特徴から、1日に頻繁にデータ書換えをおこなう用途や、長期間のデータ保管を伴う用途、高い信頼性を要求される分野への使用には向きません。
- USBハブに本製品を接続する場合、ご利用の環境によっては正常に動作しない場合があります。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接挿し込んでください。
- 電力不足となるため、USBインターフェイスを装備したキーボードに本製品を接続してお使いいただけません。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接挿し込んでください。
- パソコン本体のUSBポートに本製品を接続する際、取り扱いが不便な場合は、USB延長ケーブルをご利用いただければ、手で本製品を抜き挿しすることができます。その場合、別途市販のUSB延長ケーブル(Aプラグ(オス)⇔Aプラグ(メス))をご用意ください。なお、本製品をUSB 3.0(または2.0)でお使いいただく場合は、USB 3.0(または2.0)に対応したUSB延長ケーブルをご用意ください。
- 本製品は、サスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードには対応していません。
- 容量に空きがあるのにファイルを保存できない場合があります。その場合はフォルダーを作成してフォルダー内にファイルを保存してください。

(USB 3.0対応製品の場合のみ)

- 本製品はUSB 3.0に対応したUSBポートに接続することで性能を発揮できます。USB 2.0のUSBポートに接続した場合は、USB 2.0対応のUSBメモリーとして動作し、本製品の性能を最大限発揮することができませんのでご注意ください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

パソコンで使う

スマホで使う

困ったときには

付録

アフターサービス

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

- 本マニュアルの【困ったときには】を参照 [\(9ページ\)](#)
- 弊社サポートページのQ&Aを参照
<http://www.iodata.jp/support/>



それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3021

※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日をのぞく)

FAX：076-260-3360

インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

<ご用意いただく情報>

製品情報(製品名、シリアル番号など)、パソコンや接続機器の情報(型番、OSなど)

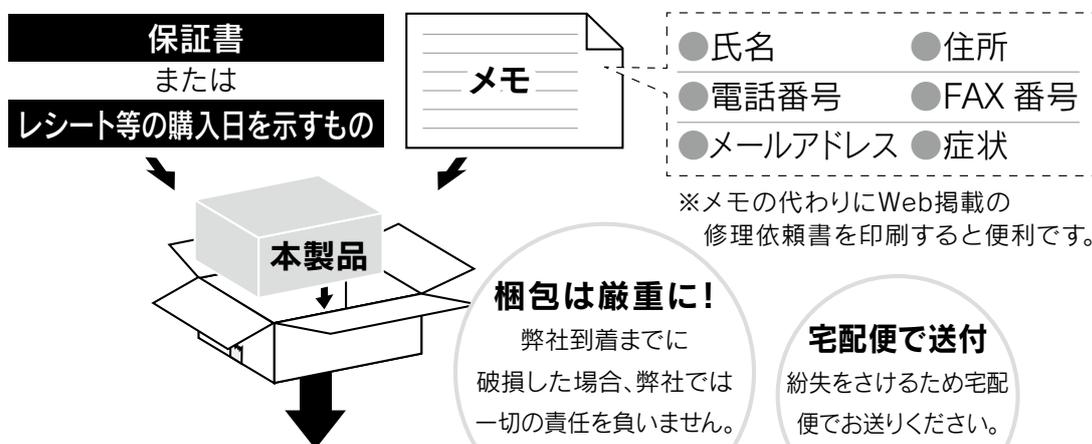
個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー
(<http://www.iodata.jp/privacy.htm>)に基づき、適切な管理
と運用をおこないます。



本製品の送付について

本製品が正常に動作しなくなった場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- 送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
- 内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 本製品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

詳しくは以下をご確認ください

<http://www.iodata.jp/support/after/>



パソコンで使う

スマホで使う

困ったときには

付録

本製品を廃棄する際のご注意

- 本製品に記録されたデータは、パソコンにて削除したり、フォーマットするなどの作業をおこなったりしただけでは、特殊なソフトウェアを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として情報が漏えいしてしまう可能性があります。情報漏えいなどのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめします。

弊社製ソフトウェア「DiskRefresher3 シリーズ」(別売)を使えば、本製品内のデータを完全に消去し、復旧できないようにできます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/product/hdd/soft/diskrefresher3/>



- 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

[商標について]

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

パソコンで使う

スマホで使う

困ったときには

付録